

収穫を楽しむ壁面緑化

秋まっただ中、郊外に出ると紅葉が美しい季節となりました。
中でも目を引くのが、鈴なりに稔った柿、ミカン、ユズ、キウイフルーツが目につきます。

秋のフルーツで壁面緑化に使える品種の特徴と注意点をまとめましたのでご覧下さい。

種類	特徴	利点	注意点
ブドウ	毎年収穫できる。 落葉性	剪定にコツなし、ズバット切ってOK	良く成長する 収穫するには雨よけ必
キウイフルーツ	毎年収穫できる。 落葉性	剪定にコツあり オス木、メス木の混植が必要	良く成長する メス木の剪定に注意
ムベ アケビ	毎年収穫できる。 常緑性	邪魔になる所だけ剪定	鑑賞価値が高い 自然の甘さ

果樹緑化の注意

食用にするには、雨よけ、防除が必要、落下・鳥類の被害が出るので、管理が出来る場所でお楽しみ下さい。

果樹緑化拝見

「むべ緑化」めずらしい発見

「むべはあけび」と同様、日本古来から自生しているツル植物です。

果実はアケビ等に比較して果実が小さく、果肉も甘い食べにくいので家庭果樹には不向きと言えます。

現在、あけびは高級果実に変わり、甘みの増えた品種や料理素材に使われています。が紫に色付き綺麗、生け花にも使えます。

「むべ」の特徴は、カズラ同様に強健な木質化する茎と、病害虫に強い性質、なんと言っても夏期から充実する果実にあります。果実は、あけびの実は3個矢車状に成る見栄えにあります。



株式会社三稲ガーデン

〒130-0024 東京都墨田区菊川2-2-14

TEL:03-3634-5820 / FAX:03-3634-5851 <http://www.mitsuine.jp>